

予算決算委員長報告

予算決算委員会委員長 川 田 達 司

予算決算委員長報告を申し上げます。

今期定例会で当委員会に付託されました議案は、「議案第96号 専決処分の承認について（平成24年度鳴門市一般会計補正予算（第3号）」ほか2議案であります。当委員会は、11月30日及び12月11日の2日間にわたり委員会を開催し、慎重審査いたしました結果、議案第96号については承認、残る2議案については原案のとおり可決すべきと決しました。

以下、審査の概要について御報告申し上げます。

まず、「議案第96号 専決処分の承認について（平成24年度鳴門市一般会計補正予算（第3号）」であります。が、衆議院議員選挙の実施に係る県委託金及び選挙執行に係る経費について、所要の補正を行ったものであり、事務執行上、急を要したことから、地方自治法第179条第1項の規定により、専決処分をしたものであります。

委員からは選挙費委託金の用途について質疑があり、このうち衆議院議員選挙 臨時啓発費 委託金の用途については、啓発用横断幕の作成、及び鳴門市明るい選挙推進協議会の方とともに、市内大型量販店で選挙啓発物資を配付し、投票に行っていただくよう啓発を行うための経費との説明を受けました。また、衆議院議員選挙費委託金の用途については、衆議院議員選挙費に使用し、このうち修繕費については、投開票事務に使用される市民会館の照明を修繕したものの説明を受けました。

委員会では採決の結果、全会一致で承認することに決しました。

次に「議案第97号 平成24年度鳴門市一般会計補正予算（第4号）」であります。が、緊急雇用創出事業の追加

に係る経費及び鳴門複合産業団地のブロードバンド環境整備に係る経費について、所要の補正を行うとともに、スクールバス運行委託等の債務負担行為を設定するものでありました。

委員からは緊急雇用対策事業費のうち、既存事業を増額した要因について質疑があり、既存事業の増額については「女性子ども支援センター」の相談業務の増加に伴い、人件費の不足が生じたもので、増額は行うが、人員の増員はしないとの説明を受けました。また、鳴門複合産業団地のブロードバンド環境整備に係る経費について質疑があり、企業間の情報利用格差を是正するため、電気事業者に対し補助金を交付し、ブロードバンドの環境整備を図るものとの説明を受けました。また、スクールバス運行委託等の債務負担行為について質疑があり、従来までの第一小学校のスクールバス及び平成25年度末で統合予定の北灘中学校及び瀬戸中学校について統合前年にスクールバスを運行させる計画をしており、その経費との説明を受けました。

委員会では採決の結果、全会一致で可決することに決しました。

次に「議案第98号 平成24年度鳴門市モーターボート競走事業会計補正予算(第1号)」であります。舟券売上金の増額に伴う諸経費の補正を行うとともに、清掃委託業務について債務負担行為を設定するものであります。

委員からは、当年度純利益の要因について質疑があり、外向発売所エディウィン鳴門の場外発売の売り上げが好調なこと、また電話投票が順調に売れていることが主な要因であるとの説明を受けました。

委員会では採決の結果、賛成多数で可決することに決しました。

以上が当委員会の審査概要であります。よろしく御賛同賜りますようお願い申し上げます。